LIXIL 小ネタ情報!!

ちょっと気になる「あのネタ」を紹介します。

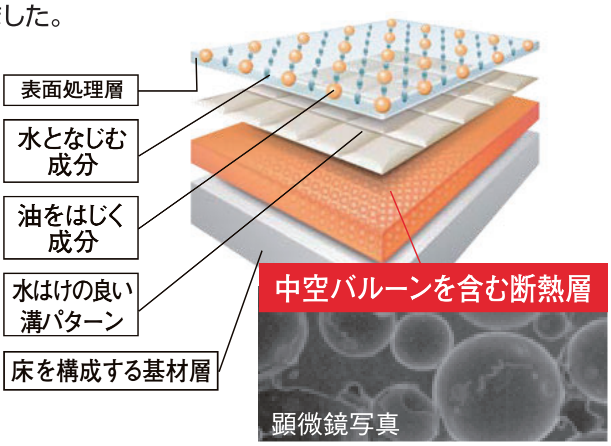
浴室 キレイサーモフロア編

不快な浴室床の冷ヤッ!を解決
さあ! もう! おフロは「サーモフロア」

特長動画は
コチラ!

**キレイサーモフロアが
あのお悩み解決しました。**

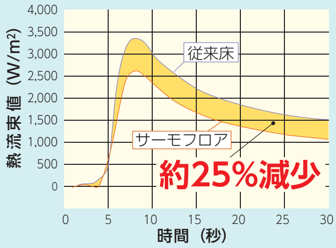
床本体を形成する基材層の上に、**中空バルーンを含んだ独自の断熱層**を設けているため、**光熱費「0円」**で足裏を冷たく感じにくくする**「温度のバリアフリー」を実現**しました。



冬場、暖房していない部屋の温度は、約8℃

冬場の暖房をしていない部屋の温度は約8℃と言われています。**表面温度が8℃の床**に足裏が接すると足裏の熱が床に奪われるのですが、**熱の伝わり易さによって「冷っ!」とする感じ方に違い**がでるんです。

〈足裏から床への熱移動量〉

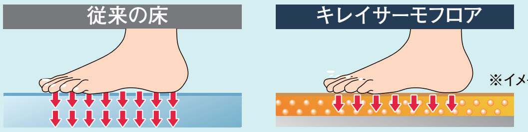


●測定方法=疑似足（シリコンゴム50×50mm）の底面にセンサーを固定し、熱流束を測定。
●測定条件=測定温度：23℃(室温)・床表面温度：5℃・センサー：バーテルBF04・荷重：3kg

「サーモフロア」は、足裏の温度低下を抑えます。

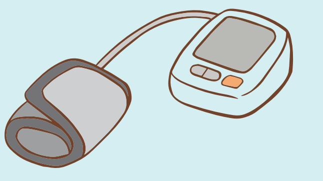
※熱流束：
単位時間・単位面積あたりの熱の移動量。
この値が大きいほど冷たいと感じる。

左図は、足裏と床が接する部分から床へ逃げる熱量(熱流束※)**の測定結果**です。**約25%減少**していることがわかります。

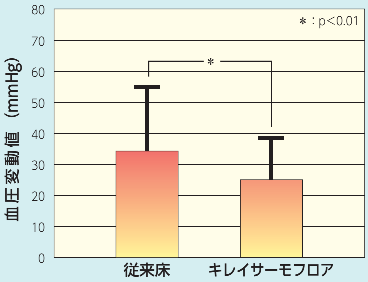


※イメージ図です。

〈血圧変動値〉



●測定方法=サーモフロアと従来床に接した時の血圧変動値を測定。
●測定条件=測定温度：23℃(室温)・床表面温度：5℃・被験者：65歳以上の成人 8人
※グラフの値は平均値



左図は、「従来の床」と「キレイサーモフロア」各々に、足を接した時の血圧変動の測定結果です。足を接した直後の血圧変動値と比較すると「従来の床」より**「キレイサーモフロア」の方が血圧上昇値が小さい**という結果でした。「キレイサーモフロア」は、寒い冬の入浴時、浴室の床に一歩踏み入る時の足裏に感じる「冷たい」を解決することで、家族みんなの身体的ストレスを大幅に減らします。